

(記入例)

様式第2 (第3条第1項関係)

法定外公共物工作物新築等許可申請書

令和 年 月 日

(あて先) 東大阪市長

提出日の日付を記入してください

住所 東大阪市荒本北1丁目1番1号
氏名 (株) 東大阪
代表取締役 東大阪太郎
担当者 東大阪花子
TEL 06-4309-3000

押印は不要です

東大阪市政定外公共物管理条例第4条第2項の規定により許可を申請します

目的	L型側溝の布設及び舗装復旧		
場所	種別	<input checked="" type="radio"/> 里道敷	水路敷 其他 ()
	場所	東大阪市 荒本北1丁目1番1号	
工事の概要	工事種別	施行数量	
	L型側溝布設	20m	
	舗装復旧	30m ²	
工事の期間	令和 年 月 日から	許可日から	30 日間
	令和 年 月 日まで		
工事の施行方法	直営 <input checked="" type="radio"/> 請負	↑	
	↑	↑	
	施行業者: 住所	東大阪市荒本北1丁目1	
	業者名	東大阪(株)	
	担当者	東大阪次郎	
	連絡先	06-4309-3219	
添付書類	位置図・現況図・計画図・構造図・交通規制図 現況写真・その他		
備考	工事期間については、明確な期間が無い場合には30日ごとにお取りいただくようお願いしています。 30日を超える工事については、工程表が必要となります。		

記載要領

- 申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地を、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を、「担当者」の欄に所属・氏名を記載すること。
- 「種別」については、該当するものを○で囲むこと。「場所」の欄には、地番まで記載すること。施行箇所が2以上の地番に渡る場合には、起点と終点を記載すること。
- 「工事種別」の欄には、歩道切下げ、植樹帯移設等の工事内容を、「施行数量」の欄には、延長、面積等の施行規模を記入すること。
- 「工事の期間」の欄には、工事実施から完了までの期間を記載すること。仮移設等を含む場合には復旧までの期間を含めて記載すること。
- 「工事の施行方法」の欄の施行業者については、未定の場合にはその旨記載し、工事着手までに報告すること。